# 国際理解 NEWs 2022 vol.2

## 第1回国際交流委員会

5月25日(水)、第1回国際交流委員会を開催しました。 国際交流委員会は1・2年生各クラスから2名選出 され、合計32名で構成されています。

主な仕事は3月に実施される「**中村地球市民教室**」のファシリテーターです。今回の委員会では、委員長、副委員長を選出し、これから国際交流委員で行うことについて説明を受けました。今後は、今年度のテーマについて議論したり、各クラスで決定した講師の国について調べ、9月に行われる文化祭に向けての掲示物を作成したり、中村地球市民教室直前に行われる事前学習の準備を進めていきます。

調べることを通して、自身の異文化理解を深め、中村高校全体の国際理解への雰囲気を高めていけるようになってほしいと思います。







# 1学期の目標

- 異文化について調べ、自分 自身の知識と理解を深める。
- ・中村地球市民教室の開催に 向けてテーマや講師の国を 決める。

## 今後の予定

全体テーマ、講師国決定 文化祭展示物作成 文化祭展示物発表 中村地球市民教室事前学習準備 事前学習

# R3中村地球市民教室



一昨年度講師出身国一

中国 韓国 台湾 フィリピン タイ インドネシア インド ミャンマー イタリア イギリス スペイン フランス ペルー ブラジル メキシコ

※昨年度はコロナ禍の影響でオンラインでの実施

# this month's IUC

### 参加者コメント/

小さなことでも社会に貢献 することができると、このプロ グラムを通して感じました。

実際に起こっているいろいろな問題を詳しく聞いて、自分にもできることがあると分かり、自分もなにか行動してみたいと思った

心に残ったのはJICA海外協力隊 の話です。私も発展途上国で手助け をしたいと思いました。

日本のことだけでなく、海外の ことも知れて、楽しかった。また、 勉強にもなった。

#### KAMURA

**NAKAMURA** 

## 卒業生来校

4月27日(水)、28日(木)、この春卒業したIUC I 期生の先輩が総合の授業に来てくれました。

2日あわせて5名の卒業生が在校生のために準備し、「高校生活について」「大学生活について」「志望校設定について」「受験勉強について」など自身の体験をもとに赤裸々に話してくれました。受験の失敗談やおすすめの参考書、日ごろの授業の受け方、模試の活用法など、なかなか聞くことのできない話に熱心にメモを取りながら耳を傾ける在校生



の姿が多く見られました。 授業後も個人的に気にな ること、聞きたいことな どを卒業生に聞きに行く 生徒も多く、進路を考え るにあたってよい刺激に

なりました。卒業生も後輩たちに少しでも多く糧になるものを伝えようと奮闘し、授業後も尋ねてきた一人ひとりに丁寧に対応してくれました。ともに学び成長し、羽ばたいていった先輩たちのように、

Ⅱ期生Ⅲ期生も進路実現に 向けて諦めることなく最後 まで励み、自分たちの経験 を後輩たちにつないでいっ て欲しいと思います。



#### JICA訪問

5月19日(木)、1年生がJICA中部 なごや地球ひろばを訪問しました。

訪問プログラムでは、「JICAの事業概要」「ベナン

における国際協力体験談」 についてのお話を全体で伺 いました。将来、国際的に 活躍したいと考えている生 徒も多いため、JICAの事業 内容を知ることができたの



U

は刺激的な経験でした。実際に現地で国際協力に努めた方からの生の体験談は大変貴重で、知識を深め、実りある機会となりました。特に、発展途上国であるベナンで国際協力体験をされた方のお話は、自分の価値観を見つめ直すきっかけになったという声が多くあがりました。体験ゾーン探索では、2つのグループに分かれ、見て、聞いて、触って、楽しみながら国際理解における学習を進めることができました。案内してくださった施設の方に積極的に質問をしたり、仲間と共に考えたりと、主体的に取り組もうとする姿勢が多く見受けられました。2030年までに実現しようと設定されているSDGsについても、ワークシートを用いて、より学びを深めることがで

きました。

今後は、今回JICA訪問プログラムで学んだことを、グローバルスタディーズの授業でさらに深め、国際理解に関する教養をより深めていく予定です。

MAKAMUR

いざ自分が受験生になってみると、わからないことだらけです。そんな中、親しみのある先輩方のお話を聞くことができて、不安な気持ちが減り、毎日の積み重ねが大切だと改めて感じました。大学生になった先輩たちはかっこよかった

エバー -です。

卒業生のアドバイスを聞いて、 自らの満ち足りなさを感じました。実際に大学受験本番を経験 した彼らだからこそ言える受験 の本質というものを理解し、と ても良い自己啓発活動の一環と することができました。



See you next...

